

流域圏一体化

- ・ 関係機関・地域住民との連携 (1)
- ・ 関係機関・地域住民との連携 (2) — (1)
- ・ 関係機関・地域住民との連携 (2) — (2)
- ・ 関係機関・地域住民との連携 (3)
- ・ 関係機関・地域住民との連携 (4)
- ・ 関係機関・地域住民との連携 (5)
- ・ 関係機関・地域住民との連携 (6)

刈草の有効利用

その他の事項

堤防除草に伴う刈草の有効利用は、刈草860tの内 約7%(57t)を農家で利用、さらに刈草等の利用拡大を図るため、沿川の国、県、市町、農協による「東三河刈草等バイオマス利用推進連絡会」を平成15年9月19日に発足した。



農家で利用するため刈草をロール状に梱包



柿畑での敷き材として利用(豊橋市石巻地区)

関係機関・地域住民との連携(1)

流域圏一体化

水生生物調査

夏休み期間中に沿川の小中学13校の児童・生徒延べ約170人が参加し、豊川と豊川放水路の7地点で水生生物による簡易水質判定を実施した。
調査結果は、10小学校の児童約100名が平成15年10月11日の「とよがわ流域圏こども会議」で結果発表を行う予定である。



日吉地点での新城市立船着ふなづけ小学校による調査状況



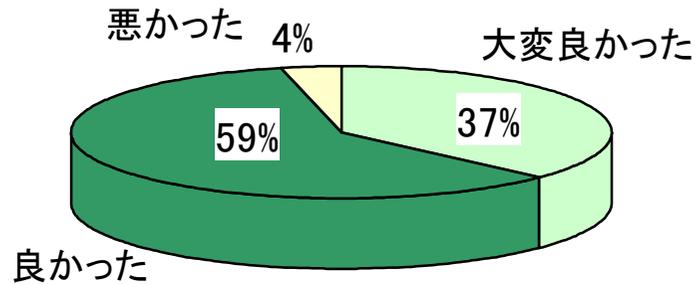
設楽町清流公園地点での
鳳来町立鳳来西小学校による調査状況

関係機関・地域住民との連携(2)ー(1)

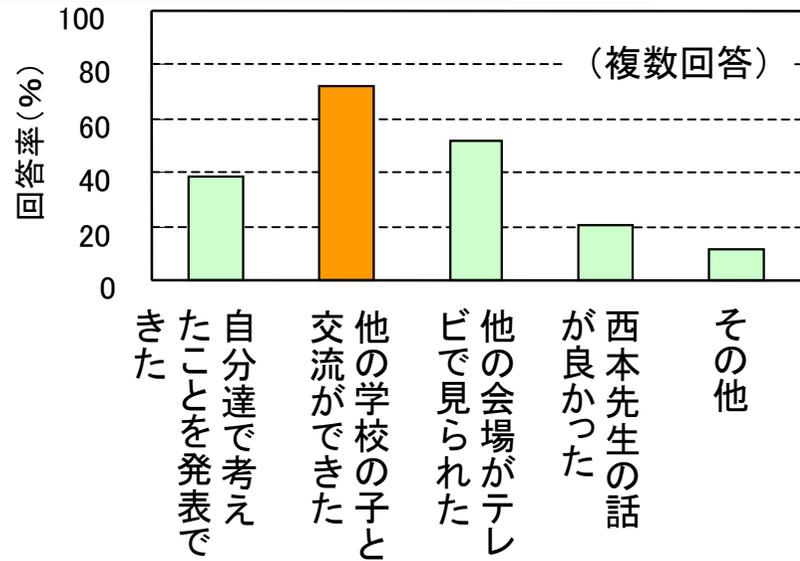
流域圏一体化

平成14年度「とよがわ流域圏こども会議」
平成14年11月17日

参加してどう思ったか



良かった点



参加児童のアンケート調査結果

とよがわ流域圏こども会議

私たちが生活する上で欠かせないとよがわの水！
とよがわの水を川に住む生物を調査して水のきれいさを確認しました。
とよがわの流域圏に住むこどもたちによって、
その結果発表や意見交換をする会議が開催されます。

とよがわ
平成14年
11月17日
午前10:00~11:30
とよがわ
鳳来町役場(開発センター)
一宮町役場
KAWAKKO資料館
●会場の都合により入場を制限する場合があります。



関係機関・地域住民との連携(2)ー(2)

平成15年度「とよがわ流域圏子ども会議」

【日時】 平成15年10月11日(土) 午後1:30~3:30

【会場】 豊川KAWAKKO資料館、一宮役場(農業者トレーニングセンター)、鳳来町(開発センター)

【10校が参加予定】
(昨年よりも3校増)

設楽町、鳳来町、新城市、
一宮町、豊川市、小坂井町、
豊橋市の3市4町の
10校。

【NPOの参画】

- ・穂の国森づくりの会
- ・東三河自然観察会
- ・三河湾大好き

私たちが生活する上で欠かせないとよがわの水!!
「とよがわ」の水生物を調査して、水のきれいさを確認しました。
とよがわの流域圏に住む子どもたちによって、
結果発表や意見交換をする会議が開催されます。

平成15年
10月11日土
午後1:30~3:30

鳳来町役場(開発センター)
一宮町役場(農業者トレーニングセンター)
豊川KAWAKKO資料館

会議会場
調査地点

参加校:
設楽町立 田郷小学校
鳳来町立 鳳来西小学校
新城市立 舟橋小学校
一宮町立 一宮東部小学校
豊橋市立 賀茂小学校
豊川市立 東部小学校
豊橋市立 牛川小学校
豊橋市立 羅丘小学校
豊橋市立 天王小学校
小坂井町立 小坂井東小学校

りゅういきげん 平成15年10月11日(土)
とよがわ流域圏子ども会議

ホームページのココをクリックしてネ!

とよがわ
奥三河の森林
三河湾

**おたがいに
友だちどうしてす。**

いつまでも友だちどうしているためには、とよがわの上流に住む皆さんたちと下流に住む皆さんたちが、手をとりあい、「どうしたらよいか」をおたがいに考えていくことが大切です。

奥三河の森林
とよがわ
三河湾

とよがわ流域圏子ども会議は、とよがわ流域圏の将来の地域づくりをになう子どもたちによる会議です。

鳳来会場
一宮会場
KAWAKKO会場

問い合わせ先 国土交通省中部地方整備局豊橋河川事務所 TEL.(0532)48-8107 FAX.(0532)48-8100
URL: <http://www.cbr.mlit.go.jp/toyohashi/> E-mail: toyohashi@cbr.mlit.go.jp
主催: 国土交通省中部地方整備局豊橋河川事務所、国土交通省中部地方整備局設楽ダム工事事務所
国土交通省中部地方整備局豊橋三河湾事務所、社団法人東三河地域研究センター
協力: NPO 法人 穂の国森づくりの会、NPO 法人 東三河自然観察会、NPO 法人 三河湾大好き、
NIT グループ、SONY グループ

国土交通省中部地方整備局設楽ダム工事事務所 URL: <http://www.cbr.mlit.go.jp/shitara/>
国土交通省中部地方整備局豊橋河川事務所 URL: <http://www.cbr.mlit.go.jp/toyohashi/>
国土交通省中部地方整備局豊橋三河湾事務所 URL: <http://www.mikawa.os.cbr.mlit.go.jp/>

関係機関・地域住民との連携(3)

流域圏一体化

第1回「川と緑の交流コンサート」平成14年11月10日

豊川水系で結ばれる地域を中心に、上下流交流や森をはじめ環境を大切にする心を育むことを目的に開催。

川と緑の交流コンサート実行委員会(豊川水源基金、国土交通省、豊橋文化振興財団、豊橋交響楽団)主催。

約750名の観客でほぼ満員となった。



新城市文化会館

第2回「川と緑の交流コンサート」

【日時】 平成15年10月26日(日)
14:00開演

【会場】 設楽町立設楽中学校体育館

■プログラム
映画「ハリーポッター」より
【あなたも指揮者】
ベートーベン交響曲第5番「運命」より第1楽章
スメタナ：交響詩「モルダウ」
ふるさとの四季＝小学唱歌メドレー
映画「もののけ姫」より

■指揮：森下元康（豊橋交響楽団音楽監督）
■演奏：豊橋交響楽団、田口小学校合唱部
■ソリスト(歌)：東野麻衣、伊藤英

豊橋交響楽団
第2回「川と緑の交流コンサート」設楽公演

■日 時：2003年10月26日(日) 14:00開演(13:15開場)
■場 所：設楽町立設楽中学校体育館
■入場料：無 料
■問い合わせ先：設楽町役場企画調整課(TEL. 0536-62-0511)
豊橋文化振興財団(TEL. 0532-61-6145)

音楽監督 森下 元康

■主催：川と緑の交流コンサート実行委員会(国土交通省、(財)豊川水源基金、(財)国土森林緑2005実行委員会、(財)豊橋文化振興財団、豊橋交響楽団)
■共催：設楽町、設楽町教育委員会 ■後援：設楽町文化協会 ■協賛：(社)中国建設協会

関係機関・地域住民との連携(4)

流域圏一体化

ミュージカル・リバーヘッド 平成15年6月21日

水の大切さ、水と山を守る森の役割などを明るく元気に訴えるミュージカル。

豊川ミュージカル実行委員会(豊川水源基金、穂の国森づくりの会、国土交通省)主催。

約860名の観客でほぼ満席となった。



(新城市文化会館)

ふるさときゃらばん公演

演出 石塚克彦
脚本 天城美枝・石塚克彦
音楽 寺本建雄
振付 小澤薫世
劇団ダンススタッフ

MUSICAL **リバーヘッド** RIVER HEAD 森と川と水源地のものがたり

平成15年 6月21日(土) 1000名様
ご招待
新城文化会館(大ホール)
開場●17時00分 開演●17時30分

【申込み方法及びお問い合わせ先】
往復ハガキにて
・一般の方は、住所、電話番号、全員の氏名、年齢を明記し。
・団体の方は、団体名、代表者氏名、住所、電話番号、大人・小学生別の人数を明記し、劇団ふるさときゃらばん「リバーヘッド」事務局まで
・応募多数の場合は抽選となります。

・観劇対象は小学生以上です。
(未就学のお子様はご遠慮下さい)
劇団ふるさときゃらばん「リバーヘッド新城係」事務局
〒184-8577 東京都小金井市本町6-5-3
TEL042-381-6721

【しめきり】
平成15年5月31日(消印有効)まで

●主催/豊川ミュージカル実行委員会(豊川水源基金・穂の国森づくりの会・国土交通省)

関係機関・地域住民との連携(5)

流域圏一体化



「森と水を考える」地域づくりセミナー

循環型社会の構築が時代のキーワードになっていますが、自然環境の中心は水環境であり、その源は山、森です。しかし日本の森林、特に人工林はその生命力を失いつつあります。人工林は間伐などのメンテナンスが行われないと、荒廃が進みます。東三河地域も例外ではありません。林業の不振、山間部の過疎などにより、山、森が荒れ、その結果水資源の確保だけでなく、災害防止、生物多様性の保全の意味からも問題が生じつつあります。こうした状況を打開するには上下流が一体となり、流域全体として問題解決に取り組む必要があります。穂の国森づくりの会は愛知県からの委託を受け、流域が一体となった水源かん養活動の推進を図るため、核となる人材育成と具体的な地域づくり計画策定を目的とするセミナーを下記の通り開催します。

セミナーでは5人程度のグループを組織し、毎回テーマに即した講義を聴いた後、グループ内討議と発表を行います。また、座学だけでなく体験林業や林業拠点施設視察、豊川水源探訪などのフィールドワークも行います。

【対象】 愛知県内に在住、在勤、在学の方

【募集人数】 20名 (原則として全回通して受講可能な方、申込多数の場合は選考により決定)

【参加費】 無料

【主催】 愛知県

【企画運営】 NPO穂の国森づくりの会

【コーディネータ】
 ○全体のコーディネータ 西川幸孝 (NPO穂の国森づくりの会 理事)
 ○ファシリテーター 山下修市 (鳳来町在住)
 近藤弘美 (NPO穂の国森づくりの会 事務局)

【発表会】 平成16年2月に発表会開催

【申込方法】 裏面の申込書に必要事項をご記入の上、郵送・FAX・メールにてNPO穂の国森づくりの会まで

【申込締切】 平成15年9月22日(月)必着

「森と水を考える地域づくりセミナー」
穂の国森づくりの会



はぐくもう水とみどり

豊川流域環境フォトコンテスト
作品募集

人と川と森の係わりをあなたの視点と感性で届けてください



テーマ 川とあそぶ森とあそぶ仲間たち
 応募資格 豊川流域に居住する小学生・中学生
 締切 平成15年12月31日(水)
 審査委員長 藤江充教授
 展示 豊橋美術館(予定)
 賞 流域市町村、流域教育委員会、後援者賞
 豊橋ちぎりライオンズクラブ賞、学校賞、参加賞
 その他 応募作品は未発表のものに限ります。
 応募作品はデジタルデータとして保存させていただきます。
 その著作権は主催者に帰属するものとします。展示または作品集等印刷物に使用させていただきます。
 作品中の人物については本人の了解を得てください。

お問い合わせ、作品送付先
 〒440-0837 豊橋市三ノ輪町本興寺43
 丸中ビル3階 TEL 0532-69-5356
<http://www12.ocn.ne.jp/~chigiri/>
 豊橋ちぎりライオンズクラブ「フォトコンテスト」係

このチラシの裏面が応募用紙になっています。
 応募方法・作品の規格など、詳細は裏面に記載してあります。
 後援：国土交通省豊橋河川事務所、豊川流域市町村、各教育委員会、NHK、中日新聞、東愛知新聞、東日新聞、豊橋ケーブルネットワーク、中日写協

主催：豊橋ちぎりライオンズクラブ

「はぐくもう水とみどり」
豊橋ちぎりライオンズクラブ

関係機関・地域住民との連携(6)

流域圏一体化

東三河地域研究フォーラム－豊川流域圏の一体化－

平成15年3月19日

「豊川流域圏の一体化」に関わる地域の大学関係者等による基調講演、パネルディスカッションが行われた。また、豊橋創造大学等が豊川流域圏一体化に関わる報告を行った。

- 【基調講演】「流域圏の環境」
豊橋技術科学大学教授 北田敏廣氏
- 【パネルディスカッション】
～豊川流域圏を考える～
- パネラー
愛知大学教授 藤田佳久氏
豊橋技術科学大学教授 北田敏廣氏
豊橋技術科学大学助教授 大貝 彰氏
豊橋創造大学教授 寺本和子氏
国土交通省豊橋工事事務所長 田中茂信
- コーディネーター
東三河地域研究センター常務理事 戸田敏行氏



東愛知新聞3月20日



パネルディスカッションの様相